

第83号

申16号

発行日
2018. 5. 28

Super
Highway

スーパーハイウェイ

JR東労組バス関東本部

発行責任者：遠山真一郎
編集責任者：東河 彰
東京都渋谷区代々木2-2-6
JR新宿ビル13F
Tel03-3375-5045 (NTT)

2018年度

「夏季手当に関する申し入れ」
要求提出！ おこなう！！

基準内賃金の

3.0ヶ月 要求！

1. 2018年度夏季手当を基準内賃金の3.0ヶ月分とすること。
2. 契約社員Aは社員に準じること。
3. 契約社員Bは一律5万円を加算すること。
4. 回答期間は6月14日～18日の間とすること。
5. 支払指定期間は、6月27日～29日の間とすること。

ジェイアールバス関東の2017年度期末決算は8億9,900万円の営業利益を計上し、昨年並みの好業績を達成。バス事業の営業収入では高速線が対前年101.1%、一般線が105.8%と好調を推移し、特にインバウンド需要が高い路線や中近距離路線の多くが安定した路線へと成長しました。また、一般線では既存の路線と併せて中央道、古河、小諸、白河等の契約輸送が地域との信頼関係を積み重ねながら好業績を伸ばしています。好業績を達成している根拠は、中期経営計画【アクションIV】をJR東労組組合員が積極的に担い「さらなる安全性の向上」と「サービス品質の改革」に取り組んだ結果であることは言うまでもありません。

一方、社会問題化しているバス業界の人手不足は深刻化し、ジェイアールバス関東にも大きな影響を及ぼしています。職場で奮闘している組合員からは「一年を通して繁忙期で過労が蓄積されたままだ」という悲痛な叫びと、「職場の未来像が見いだせない」という不安の声があがっています。今こそ若い人材に魅力のある企業にする為には、組合員が安全で安心して働くことができる環境整備と「安全と健康は車の両輪」であることを労使に共通認識にして、お客様から選ばれるバス会社を確立しなくてはなりません。

JR東労組バス関東本部はこの間、安全・健康・働きがいと社会に貢献するJRバスを実現する為の政策提言を積み重ねてきました。これからの未来を担う人材を確保し育成していく為には、賃金・労働条件向上や福利厚生の実現が必要不可欠です。期末決算で示された好調な業績に対する組合員の努力を正当に評価し、組合員と家族が安全と安心を実感できる労働条件を確立する為に申し入れを行いました。

安定経営に対する正当な評価、組合員と家族が、安全・健康・働きがいを実感できる労働条件を確立するために申し入れ！！